



Nomura Research Institute Group



2026 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 野 村 総 合 研 究 所
(コード:4307 東証プライム市場)
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柳 澤 花 芽

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回公表予想 (A) (2026 年 4 月 24 日公表)	850,000	175,000	177,000	119,000	211 円 39 銭
今回修正予想 (B)	870,000	180,000	182,000	123,000	218 円 50 銭
増減額 (B－A)	20,000	5,000	5,000	4,000	
増減率 (%)	2.4	2.9	2.8	3.4	
(参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	814,708	58,273	58,851	15,257	26 円 62 銭

(2) 連結業績予想修正の理由

情報システム投資については、AI を前提とした既存システムのモダナイゼーションやデジタルセキュリティ領域を中心に需要が拡大しています。

当社グループの業績も堅調に推移していることから、足元の受注環境を踏まえ、業績予想を修正します。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	年間
前回公表予想 (2026年4月24日公表)	42円00銭	42円00銭	84円00銭
今回修正予想		46円00銭	88円00銭
当期実績	42円00銭		
前期実績 (2026年3月期)	35円00銭	42円00銭	77円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、企業価値の継続的な向上が最も重要な株主還元と考えています。剰余金の配当については、中長期的な事業発展のための内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続することを基本とし、連結配当性向40%(※)を目安に事業収益及びキャッシュ・フローの状況等を勘案して決定します。

上記方針及び当年度の業績を踏まえ、2027年3月期の期末配当予想を、前回公表予想から4円増額し、1株当たり46円に修正します。これにより、年間の配当金は、2026年11月に実施予定の配当金（基準日は2026年9月30日）と合わせ1株当たり88円となり、修正後の予想に基づく連結配当性向は40.1%となります。

※ 連結配当性向＝年間配当金総額（NRIグループ社員持株会専用信託に対する配当金を含む。）÷親会社の所有者に帰属する当期利益

以上

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提（仮定）に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、ITサービスの市場需要、他社との競争、税制その他諸制度の変更などがありますが、これらに限定されるものではありません。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 IR室長 藤岡邦明

TEL：050-3107-1698 E-mail：ir@nri.co.jp